

施策の整理について

<基本的な考え方>

一つの施策は原則一つの分野で整理する。

< 例 >

「福祉ショップ」の施策を計画のどの分野に掲載すべきか。

<第3次船橋市障害者施策に関する計画構成>

第1部 総論

第2部 各論

1. 生活支援（情報利用のしやすさ）
2. 保健・医療
3. 教育、文化芸術活動・スポーツ、国際交流等
4. 雇用・就業、経済的自立の支援
5. 生活環境
6. 安全・安心
7. 差別の解消及び権利擁護の推進、行政サービス等における配慮

第3部 推進体制

1. 連携・協力の確保
 2. 広報・啓発活動の推進・・・（2）障害及び障害者理解の促進
 3. 進捗状況の管理及び評価
- （別表）成果目標

「福祉ショップ」は就労の側面から「4. 雇用・就業、経済的自立の支援」と、日常的な交流の場としての側面の「2. 広報・啓発活動の推進」とに施策として掲載することを考えられるが、「福祉ショップ」は就労の側面が一番強いと考えられるため、「4. 雇用・就業、経済的自立の支援」に施策として掲載する。

「4. 雇用・就業、経済的自立の支援」においても日常的な交流の側面についての表記も行う。